

不祥事を どう受け止める？

町長

職員のモラルと 知識不足

近藤 大介 議員



行政への信頼回復を

【近藤】決算審査意見書で、たび重なる職員の不祥事に対して、「行政に対する住民の信用、信頼が薄らぎつつある」という指摘をしている理由は。
【代表監査委員】平成21年度に発覚した大山支所のごみ袋代金紛失事件以降、さまざまな不祥事が発生し、民間の事業者や町民に迷惑をかける案件が多発している。率直な感想を決算審査意見として述

べた。
上司と部下との意思疎通がはかられていたら、防止できた案件が多かったのではないかと思っている。
【近藤】監査委員の指摘事項をどのように受け止めているか。
【町長】職員の不適切な行為の原因は、個人のモラルにかかる部分もあると思うが、事務的な基礎知識の不足や、コミュニケーション不足もあると考えている。

どう生かす？ 大山診療所

町長

地域医療は重要だ

池田 満正 議員



いまだ固定医が決まらない大山診療所

【池田】森田町政は3年5カ月が過ぎて、残りの任期が7カ月となった。
選挙の時、大山診療所に固定医を確保すると言っていた。しかし、いまだに決まっていない。
残りの任期中に固定医を確保できるのか。
【町長】固定医の確保は、診療所運営を安定した形で継続していくために最も重要だと認識している。今後も最大限の努力をしていく。
【池田】なぜいまだで

固定医が決まらなかったのか。
【町長】医者も職業である。高い医療技術で身につけるためなど、特に若い医者は都市部へ集まる傾向が高い。本町と同様に、全国各地で医師確保の困難をなげく声が多い。
これまでも複数の医者者と交渉してきたが、大山診療所に来るといふ決断にならなかった。地域医療の重要性を認識した医者に診療所を託したい。